

2022年6月1日

環境経済・政策学会 会員各位

実行委員長 李秀澈・プログラム委員長 若松美保子・大会担当常務理事 竹内憲司

環境経済・政策学会 2022年大会 オンライン開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、環境経済・政策学会 2022年大会は、2022年10月1日(土)・2日(日)に、名城大学にて対面で行われることを原則としましたが、コロナウイルスの感染状況がまだ完全に収束されてないうえ、名城大学での会場利用も不透明となっているため、理事会の判断により、2022年大会も昨年と同様にオンライン開催という運びとなりました。

できる限り通常の大会と同じ内容のものを実現したいと考えておりますが、昨年同様にオンラインということでさまざまな制約があります。何とぞご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 大会開催期日 2022年10月1日(土)～2日(日)
2. 大会開催場所 オンライン開催 (Zoom ID を大会ウェブサイトでお知らせします。)
3. 大会ウェブサイト 和文：<http://www.seeps.org/meeting/2022/>
English version：<http://www.seeps.org/eng/conference2022.html>
4. 大会当日の全体スケジュール

2022年10月1日(土)

9時30分～11時30分	パラレルセッション(1)
11時30分～13時00分	昼食・理事会
13時00分～13時45分	総会
14時00分～16時00分	パラレルセッション(2)
16時10分～17時50分	基調講演
19時00分～21時00分	交流会

2022年10月2日(日)

9時30分～11時30分	パラレルセッション(3)
11時30分～12時45分	昼食・理事会
13時00分～14時00分	会長講演・授賞式
14時10分～16時10分	パラレルセッション(4)
16時20分～18時20分	パラレルセッション(5)

5. 一般・Speed Talk・企画セッションへの申込・要旨提出

いずれのセッションも、大会ウェブサイトから、お申込みください。申込・要旨提出期限は、2022年6月20日(月)正午(時間厳守)です。なお、次の点にご留意ください。

- (a) 申込の登録開始は、2022年6月初めを予定しています。登録が可能になりましたら、環境経済・政策学会から会員への電子メールおよび大会ウェブサイトでお知らせいたします。
- (b) 1人あたりの報告本数は、一般・Speed Talk・企画セッションで合わせて1本までです。ただし、共著論文の場合には、同じ人の報告が1回にとどまるなら、複数論文の報告を申し込むことはできます。
- (c) 要旨の書式は、大会ウェブサイトをご参照ください。大会ウェブサイトでは、昨年の大会の報告要旨集もご覧頂けますので、ご参考にしてください。また、要旨は日本語または英語で作成されたものに限りします。
- (d) 原則として、上記の「**4.大会当日の全体スケジュール**」をもとに、お申込み頂いた報告を配置いたします。
- (e) 大学院生の報告者の方は、申込・要旨提出の際に、所属に大学院生であることと、指導教員名を明記してください。
- (f) 報告申込後、以下の項目に該当するキャンセルがあった場合、理事会決定により、下記のペナルティが課されることになっていきますのでご注意ください。
- 大会1ヶ月前前から、大会当日までの報告辞退をペナルティの対象とする。
 - 大会前日までの辞退を2年連続で行った者は翌年度大会の報告者となることはできない。
 - 大会当日になって報告をキャンセルした場合には、辞退者は翌年度大会の報告者となることはできない。
 - 辞退届はプログラム委員会に対して電子メールでおこなう。

ただし新型コロナウイルスの影響を鑑み、発熱・体調不良による報告や参加 キャンセル

については、大会開催前（10月1日午前8時30分）までに、プログラム委員会（若松美保子、mwakam0@kaiyodai.ac.jp）に対して電子メールでその旨ご連絡いただきますと、ペナルティなしとします。

6. 各セッションの申込の主な留意点

6-1. 一般セッションへの報告申込

- (a) 当日の報告者は、当学会に所属していることが必要です。現在非会員の方は、入会手続きを終えたうえで、申し込みをしてください。入会ご希望の方は学会ホームページをご確認ください。
- (b) 報告申込の際、下記の共通論題から第1希望・第2希望を選んでください。

1. 環境経済・政策－理論	13. 企業と環境
2. 気候変動・カーボンニュートラル	14. 環境と経済成長
3. 再生可能エネルギー	15. 環境と技術
4. エネルギー一般	16. 貿易と環境
5. 自然災害	17. 持続可能な発展
6. 放射性廃棄物・福島復興	18. 都市・交通
7. 廃棄物処理・リサイクル政策	19. アジア・途上国
8. 国際資源循環	20. 生物多様性・生態系サービス
9. 環境リスク	21. 自然資源管理・農業
10. 環境評価	22. 水環境政策・流域管理
11. 環境ラベリング・LCA	23. 大気環境政策・大気汚染
12. 環境ガバナンス	24. その他

- (c) 報告申込の際、ご使用の分析手法を下記から一つを選んでください。

A.ミクロ経済理論	F.経済実験	K.その他の社会科学
B.マクロ経済理論	G.法学	L.工学
C.実証ミクロ経済	H.政治学	M.自然科学
D.実証マクロ経済	I.社会学	N.学際的
E.表明・顕示選好法	J.経営学	O.その他

- (d) 報告申し込みの際、英語セッションを希望するかどうかを選んでください。なお、報告

申込状況によって別途の英語セッションを設けない場合もあります。

- (e) 報告申し込みの際、討論者の希望をご記入いただけますが、ご希望に添えないこともあります。討論者の希望は記入しなくてもよいです。

6-2. Speed Talk セッションへの報告申込

- (a) Speed Talk セッションは討論者を設けない短い口頭での研究報告となります（10分の口頭報告＋フロアからの質疑応答5分）。
- (b) Speed Talk セッションはフルペーパーの提出は不要です。
- (c) Speed Talk セッションは一般セッションと並んで、パラレルセッションに配置されます。
- (d) 報告申し込みの際、英語セッションを希望するかどうかを選んでください。なお、報告申込状況によって別途の英語セッションを設けない場合もあります。
- (e) 学生の報告者を対象としたベスト Speed Talk 賞の表彰を予定しています。受賞者は10月2日の授賞式で表彰いたします。
- (f) 当日の報告者は、当学会に所属していることが必要です。現在非会員の方は、入会手続きを終えたうえで、申し込みをしてください。入会手続きについては学会ホームページをご覧ください。

6.3 一般セッションかSpeed Talkセッションのどちらでもよい場合の報告申込

- (a) 上記の「6-1.一般セッションへの報告申込」と同様にご対応ください。

6-4. 企画セッションへの報告申込

- (a) 研究報告、チュートリアル、パネルディスカッションの3つのタイプの企画セッションを募集します。チュートリアルは、若手研究者に研究方法を教えるもの、パネルディスカッションは特定のテーマについて研究成果をベースにしつつ議論を行うものです。企画セッションは、チュートリアルを除き1件当たり1セッション（2時間）を基本とします。
- (b) 企画セッションの申し込みは、オーガナイザー1人につき1件とします。オーガナイザーは、当学会に所属していることが必要です。現在非会員のオーガナイザーは、入会手続きを終えたうえで、申し込みをしてください。入会ご希望の方は学会ホームページをご確認ください。なお、企画セッションの報告者は非会員でも構いません。
- (c) オーガナイザーは、企画セッションのタイプ・タイトル・オーガナイザー・座長・報告者・討論者・企画の概要を記した提案書とともに申し込んでください。なお、プログラム委員からの連絡事項は、オーガナイザーから報告者・座長・討論者にお伝えいただき

ますのでご注意ください。

- (d) 個別の発表要旨（各報告 2 ページ以内）は、企画セッションの発表者が個別に登録してください。
- (e) 企画セッションへの報告申し込みと一般・Speed Talk セッションへの報告申し込みは同時にはできませんので、ご注意ください
- (f) プログラム編成上の理由から、お申込み頂いた企画セッションの割り振り等は、原則として、次のとおりとさせていただきます。
2022 年 10 月 1 日（土）パラレルセッション(2) または、10 月 2 日（日）パラレルセッション(4)
- (g) 企画セッションに採択されたオーガナイザーの方は、原則として 2022 年 8 月 16 日（火）までに開催負担金 5 万円をお振り込みください。振込先等の情報につきましては、セッション採択時にご連絡いたします。
- (h) チュートリアルは企画セッション開催負担金を免除されます。

7. 申込頂いた一般・Speed Talk・企画セッションの採否と対応

- (a) 申込頂いた一般・Speed Talk・企画セッションの採否は、プログラム委員会で決定し、原則として 2022 年 7 月 29 日（金）までに連絡いたします（採否の基準は、下記の「※申込の採否の基準について」をご覧ください）。
- (b) 大学院生以外の報告者には、原則として座長ないし討論者を願う予定にしています。また、大学院生の報告者にも、討論者を願うことがあります。

※申込の採否の基準について

報告要旨が下記の要件に該当する場合、報告はお断りする場合がありますのでご注意ください。なお環境経済・政策学会では報告申込にあたって要旨の提出のみを求めています。この段階においても分析結果や結論は明確に書かれている必要があります。

- 研究計画のみしか書かれていないもの
- 分析結果や結論、分析方法などが記載されておらず、明らかに内容が未完成であると判断されるもの
- 環境経済・政策学会で扱われているテーマからあまりにもかけ離れているもの
- 多くの会員にとって既知の事実を述べているだけのものや、分析とは言いがたい単なる個人的意見を述べているだけのもの
- 私益を目的としたものや、特定の個人、団体、組織、政党、宗教の宣伝を目的にしたもの

- 提出期限に間に合わなかったもの
- Speed Talk については、一般セッションほど結論に対する厳密性を求めず、早期段階の研究報告の発表も可とします。

8. 一般セッションにおける論文の提出

論文提出期限は、2022年8月16日(火)正午(時間厳守)です。大会ウェブサイトより、論文を提出してください。プログラム委員会が提出された論文を討論者に事前に送ります。ファイル形式は自由ですが、できるだけ PDF ファイルをお願いします。また、論文は日本語または英語で作成されたものに限りします。

論文の書式は基本的に自由ですが、適宜、下記の投稿規定を参考にしてください。

- ・『環境経済・政策研究』投稿規定

<http://www.seeps.org/html/journal/index.html>

- ・ Environmental Economics and Policy Studies 投稿規定

<http://www.springer.com/economics/environmental/journal/10018>

なお、Speed Talk セッションは、論文の提出は必要ありません。また、企画セッションは、論文提出を報告者に求めるか、求める場合の提出メセをいつにするかは、オーガナイザーに一任いたします。

9. 報告者が、大会当日の報告日時を知る時期

- 一般セッション、Speed Talk セッション、企画セッションのいずれの申し込みについても、2022年8月中旬～下旬（予定）にプログラムの詳細を確定し、大会ウェブサイトでご発表します。それをもって、報告者への報告日時の通知とします。
- 「一般セッションか Speed Talk セッションのどちらでもよい」とした申し込みの場合、大会当日の報告形式を、上記と同じくプログラムの詳細が確定後、大会ウェブサイトでご発表します（2022年8月中旬～下旬あたりを予定）。

10. 大会参加費

大会に参加するには、大会参加日数に関わらず、下記の表の大会参加費が必要です。大会参加費は会員資格によって金額が異なります。事前登録は 2022年9月7日(水) までで、それ以降の受け付けはできません。会員の方も非会員の方も、それまでに参加登録をお済ませください。オンライン開催準備の関係上、参加者数を事前に把握するために、現時点では事前登録のみを想定しております。当日参加は想定しておりません。登録方法は後述の「12. 事前登録・各種費用の支払の方法」をご参照ください。

	事前登録	当日受付
一般（会員）	3,000 円	不可
学生（会員）	1,000 円	
一般（非会員）	4,000 円	
学生（非会員）	2,000 円	

- ※ 賛助会員は、代表 1 名のみ、一般(会員)として、お申込み頂きます(事前登録のみ)。
- ※ シニア会員は、学生(会員)のカテゴリになります。
- ※ 非会員の一般セッションの討論者は、大会参加費の支払は不要です。
- ※ 非会員の企画セッションの発表者・討論者は、大会参加費の支払が必要です。
- ※ 消費税の扱いにつきましては、会員は不課税、非会員は課税・税込となります。
- ※ 新型コロナウイルスや自然災害などにより、大会が正常に開催されない場合には、大会参加費全額をご指定口座に返金いたします。
- ※ 諸事情により学会参加をキャンセルされる方は、原則として 9 月 12 日（月）までに、大会ヘルプデスク（seeps-desk@conf.bunken.co.jp）宛てご連絡ください。振込手数料・諸経費の一部（1,000 円）を除いた振込金額を返金いたします。また発熱など体調不良により学会参加をキャンセルされる方は、大会開催前（10 月 1 日午前 8 時 30 分）までに、プログラム委員会（若松美保子、mwakam0@kaiyodai.ac.jp）に電子メールでご連絡ください。急病や災害等やむを得ない事情がある場合には、大会開催後に返金を認める場合があります。

11. 交流会

交流会は 10 月 1 日（土）の 19 時からオンラインで開催されます。参加は無料です。非会員の方は、大会参加費を支払わなければ交流会に参加することはできません。

12. 事前登録・各種費用の支払の方法

学会事務の委託先である国際文献社の環境経済・政策学会年次大会ヘルプデスクで、大会について、事前登録および各種費用の事前登録システムを構築し、稼働開始は 6 月初めを予定しております。事前登録・各種費用の支払の手続きのほど、お願いいたします。なお、事前申込の大会参加費につきましては、参加申込完了通知のメールに記載の郵便振替口座に所定の金額をお振込みください。大会参加費の事前申込の振込〆切は、2022 年 9 月 9 日（金）です。この日までに入金頂けない場合は、事前申込は取り消しとなります。

13. 大会当日までの主な予定

以上の内容を踏まえ、大会当日までの主な予定をまとめると次のようになります。

- 2022年6月初め：
 - 一般・Speed Talk・企画セッションへの申込・要旨・論文登録ページ稼働開始
 - 大会・交流会について、事前登録・各種費用支払のシステムのページ稼働開始
- 2022年6月20日(月)：
 - 正午：一般・Speed Talk・企画セッションへの申込・要旨提出〆切
- 2022年7月29日(金)：
 - プログラム委員会からの採択結果連絡の予定
- 2022年8月16日(火)：
 - 正午：一般セッション論文提出〆切
 - 企画セッション開催負担金支払〆切
- 2022年8月中旬～下旬：大会ウェブサイトでのプログラムの詳細の公表
- 2022年9月7日(水)：
 - 大会参加の申込〆切
- 2022年9月9日(金)：
 - 大会参加費の振込〆切
- 2022年9月30日(金)：理事会
- 2022年10月1日(土)：年次大会1日目、基調講演、総会、交流会、理事会
- 2022年10月2日(日)：年次大会2日目、会長講演、授賞式、理事会

14. お問い合わせ先

その他ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

＜参加登録、参加費振込＞

環境経済・政策学会年次大会ヘルプデスク

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター

E-mail：seeps-desk@conf.bunken.co.jp

FAX：03-5227-8632

＜一般・Speed Talk・企画セッションのプログラムに関して＞

環境経済・政策学会 2022年大会プログラム委員会

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

東京海洋大学海洋政策文化学部 若松美保子

E-mail: mwakam0@kaiyodai.ac.jp

TEL : 03-5463-0542

<その他、環境経済・政策学会 2022 年大会全般に関して>

環境経済・政策学会 2022 年大会大会担当常務理事

京都大学大学院地球環境学堂 竹内憲司

E-mail: takeuchi@econ.kyoto-u.ac.jp

環境経済・政策学会 2022 年大会実行委員会

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地

名城大学経済学部 李 秀澈(イ スウチョル)

E-mail: slee@meijo-u.ac.jp

TEL : 052-832-1151

大会実行委員

李秀澈（委員長）、伊藤しのぶ、岩田和之、籠橋一輝、喜多川進、北見宏介、佐々木健吾、
爲近英恵、鶴見哲也、中田実、中野牧子、沼田大輔、東田明、藤川清史、渡邊聡

プログラム委員

若松美保子（委員長）、有賀健高、大石太郎、田中健太、野村久子、東田啓作、藤井秀道、
松本健一、村上佳世、山口臨太郎、横尾英史、吉田謙太郎

以上